



The World of FUJITO Takeki

国立アイヌ民族博物館第8回特別展示

《親子熊》(部分) 2004年 クス 個人蔵

生誕90年記念

藤戸竹喜の世界展

2024 6.29 SAT. 8.25 SUN.

【ウポポイ開館時間・国立アイヌ民族博物館開館時間】

6月29日～7月19日 9:00～18:00、7月20日～8月25日 9:00～20:00

※ウポポイ入園は閉園1時間前まで。国立アイヌ民族博物館入館は閉館30分前まで。

休館日＝毎週月曜日(祝日または休日の場合は翌日以降の平日)

7月8日(月)、7月9日(火)、7月15日(月・祝)、8月12日(月・祝)、8月13日(火)は開館。

国立アイヌ民族博物館(ウポポイ内)
2階 特別展示室 北海道白老郡白老町若草町2丁目3番1号
TEL.0144-82-3914

主催＝国立アイヌ民族博物館、北海道新聞社

後援＝公益社団法人 北海道アイヌ協会

出品協力＝鶴雅リゾート株式会社、一般財団法人 前田一歩園財団、正徳寺



<https://event.hokkaido-np.co.jp/fujito>



NATIONAL AINU MUSEUM
国立アイヌ民族博物館



JAPAN CULTURAL EXPO 20

今、北海道を代表する木彫家、藤戸竹喜（ふじとたけき、1934-2018）の驚異的な仕事に熱い眼差しが注がれています。

藤戸竹喜は、北海道の美幌町に生まれ、少年期を木彫り熊の職人で賑わう旭川市近文で過ごしました。熊彫りの名工として知られた父・竹夫のもと、12歳から熊彫りを始め、15歳には、一人前の職人として木彫り熊を店頭で彫り始めました。以来一貫して木彫制作に取り組み、1964年、30歳で北海道釧路市阿寒湖畔に民芸品店「熊の家」とアトリエを構えて独立。アイヌ民族の伝統的な彫りの技を受け継ぎながら、熊、狼、狐やシャチ、ラッコ、エビ、カニなど北に生きる動物たちや、先人たちの威厳あふれる肖像彫刻へと作域を広げ、独自の芸術世界を創造しました。

生命あるものへの深い愛情に根ざした生氣あふれる表現は、国内外から高く評価され、2015年に北海道文化賞受賞、2016年には文化庁から地域文化功労者として表彰されています。

本展では、藤戸竹喜の仕事の全容を、初期から晩年に至る代表作約90点によって紹介するとともに、藤戸竹喜が受け継ぎ、収集したアイヌコレクションをあわせて紹介します。

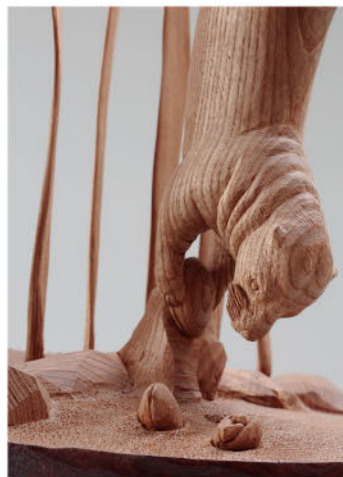
じつと木を見ていると中から姿が出てくるのです。見た物が頭の中に入り、それが木の中に浮かび、それを彫り出していく。上手に周りの木を取り除いて中の物を出してあげる、という具合です。

北海道新聞 2014年10月6日掲載
「私のなかの歴史より」



藤戸竹喜 FUJITO Takeki (1934-2018)

生誕90年記念 藤戸竹喜の世界展



① 海中で魚をひろうラッコ。そのリアル。



② 氷上をのっそり歩く母熊と好奇心いっぱいの子熊たち。



③ 木の中から物語を取り出す。それが藤戸の超絶の技。

The World of FUJITO Takeki

- ① 《ラッコ、魚を》(部分) 1993年 エンジュ 個人蔵 ② 《白熊の親子》(部分) 1999年 クス 個人蔵
③ 《熊狩・コタンへ》(部分) 1980年 クルミ 個人蔵 ④ 《白熊》(部分) 1999年 クス 個人蔵
⑤ 《樹重観音像》(部分) 1969年 イチイ 正徳寺蔵 撮影：露口啓二



④ 熊に恋を語らせることもできる。60代、円熟期の傑作。



⑤ 熊彫り一筋の藤戸が35歳で挑んだ観音立像。

藤戸竹喜の アイヌ コレクション

藤戸は、木彫に打ち込む一方で、先人たちが残した衣服や宝刀を集め、自宅や店舗に展示しています。本展ではそのなかから傑品を厳選してご紹介いたします。



関連イベント 本展覧会に関連したギャラリートークなどの関連イベントを予定しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

休館日

毎週月曜日（祝日または休日の場合は翌日以降の平日）
7月8日（月）、7月9日（火）、7月15日（月・祝）、8月12日（月・祝）、8月13日（火）は開館。

料金

ウポポイ（民族共生象徴空間）入場料

特別展示観覧料

※国立アイヌ民族博物館の観覧料は、ウポポイ（民族共生象徴空間）の入場料金に含まれます。
※特別展示観覧券は、博物館館内でお買い求めください。（当日券のみ）

○ウポポイ（民族共生象徴空間）入場料（税込）

	個人	年間パスポート
大人	1,200円（960円）	2,000円
高校生	600円（480円）	1,000円
中学生以下	無料	—

○特別展示観覧料（税込）

大人	300円（240円）
高校生	200円（160円）
中学生以下	無料

※（ ）は20名以上の団体料金。
※障がい者とその介護者各1名は無料です。入場の際に証明書等をご提示ください。

アクセス

札幌から約1時間、新千歳空港から40分

乗用車 白老インターから車で約10分

電車 JR白老駅から徒歩約10分

電車を利用してウポポイへご来園の方は、「白老町交流促進バス」のご利用が便利です。



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

国立アイヌ民族博物館は、ウポポイ（民族共生象徴空間）内にあります。



北海道白老郡白老町若草町2丁目3番1号
TEL.0144-82-3914

※詳しくは国立アイヌ民族博物館のウェブサイトへ→

